

第16回全日本民医連 小児医療研究発表会 現地実行委員会ニュース

発行日 2018年7月6日
No.1

開催まであと2ヶ月！！

福島も梅雨を迎え、すっきりしない天気が続いているますが、全国の皆様いかがお過ごですか？

9/16・17に開催されます研究発表会まで2ヶ月となりました。
参加登録・演題登録（抄録も含む）
の締め切りは、

7/27（金）まで

となっております。

研究発表会のポスターです。皆さんご覧になりますか？

北條徹 実行委員長から

東日本大震災から7年が経過し、福島第一原発事故により、現在でも避難者数は五万人弱も残っています。そして、避難が解除された地域に帰っているのは、多くが高齢者で、子どもや子育て世代では、帰還をあきらめている人も少なくありません。避難指示が解除されることにより、帰還できない住民は自主避難者となり、賠償などが打ち切られるという事態も起きています。最近の国の避難指示解除は、東京オリンピックまでに福島は復興したとアピールしたいがために、すすめているように思われます。そこで、原発事故後に子どもたちが置かれていた状況や今のふくしまの実情を、少しでも感じてもらおうと、オプション企画として被災地ツアーや企画しました。また、記念講演として、齋藤紀（おさむ）先生より、甲状腺がんの問題や医師の目から見た福島県民の状況を、また近藤克則先生より子育て世代の命と格差について御講演いただきます。指定演題と分科会での多数の演題発表をもお願いいたします。福島県は桃などフルーツの宝庫であり、また、品評会で多数の高い評価を受けている日本酒やB級グルメの「なみえ焼きそば」などのグルメも堪能できますので、皆様のお越しを、実行委員一同、心よりお待ち申し上げます。



第16回 全日本民医連
小児医療研究発表会
in ふくしま

2018年 9月16日(日) → 17日(祝)
13:00～ 9:00～12:00

研究発表会
コラッセふくしま
福島県福島市三河南町1-20

夕食会
ザ・セレクトン福島
福島県福島市太田町13-73

オプション企画 被災地見学 9月15日(土) 午後
フレ企画 若手医師の会 9月16日(日) 9:30～12:00

～あの震災から7年、
“全ての”子どもたちに明るい未来を☆～

テーマには、**貧困や格差に苦しむ日本の子供達に「等しく」明るい未来を届けたい**、
という願いがこめられています。

第16回全日本民医連 小児医療研究発表会 現地実行委員会

実行委員長 北條 徹（わたり病院 小児科）

副実行委員長 熊谷 研一（わたり病院 小児科）

事務局 渡辺 啓子（わたり病院 事務長室）

事務局連絡先 わたり病院 TEL 024-521-2056 FAX 024-521-1979

事務局メール shouni2018@watarishi.com http://watarishi.com